

桜木地区まちづくり計画（案）

桜木地区 まちづくり協議会

地区の現状

地区の強み

昔から、スポーツの盛んな地区である。それを軸にして、地区の絆が保たれている。生産労働人口の10歳刻み毎に千人がいることは、若い力が地区の活動を盛り上げていく源泉になる。生涯学習センター・福祉協議会・交通安全部の活動が活発である。

地区の課題

掛川市で、一番人口を有している中、特に南部地域は住宅が密集し、交通・防犯に対し心配が生じ始めている。また、北部地域は、農村地帯でその原風景が保たれてきてはいるが、高齢化による耕作放棄地等が目立ち始めている。鳥獣被害も発生している。そして、全体的に言えるのは、地域コミュニティが薄れ、来始めていることである。

地区まちづくり計画の概要

〈計画策定の目的〉

より住みやすく、安心安全な将来を目指し、それを具現化していく。

〈策定方法〉

グループディスカッションを基に、将来に対する夢とか希望、そして課題・提案を基本にして策定していく。

〈計画の進め方〉

区民から、ボランティアを募り、それを基にしワーキンググループを形成して進めていく。

既存の、団体で出来ない、新たな課題をまちづくりでおこなっていく。

既存の、団体で出来る課題は、その団体でおこなっていく。

〈計画期間〉

平成28年～平成32年 5年間

〈区域〉 9区

- ・上垂木区
- ・下垂木南区
- ・富部区
- ・下垂木1区
- ・遊家家代区
- ・下垂木2区
- ・家代の里区
- ・下垂木3区
- ・森平区

まち協スローガン

チーム桜木！掛川の元気は桜木から！！

行動スローガン

楽しく！おもしろく！

地区ビジョン

誰もが安心して生き生き暮らせるまちをめざそう

ひとりひとりの願いがかなうまち

ビジョンテーマ

充実したコミュニティづくり

1. 現状の課題出し
一部提案出し
2. 課題の絞り込みと肉付け
3. 具体策決定後実施
H28年度内で策定出来たものは順次実地していく。

住みやすい環境づくり

1. 現状の課題出し
一部提案出し
2. 課題の絞り込みと肉付け
3. 具体策決定後実施
H28年度内で策定出来たものは順次実地していく。

人づくりと人材バンク創出づくり

1. 現状の課題出し
一部提案出し
2. 課題の絞り込みと肉付け
3. 具体策決定後実施
H28年度内で策定出来たものは順次実地していく。

取組内容

H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 H31年度 H32年度

済	検討	実施			
---	----	----	--	--	--

済	検討	実施			
---	----	----	--	--	--

済	検討	実施			
---	----	----	--	--	--